

# Istanbul Weekly vol.4-no.33

## イスタンブール ウィークリー

発行：在イスタンブール日本国総領事館 発行日：2015年8月28日（金）

### — 今週のポイント —

- 政治**：エルドアン大統領、早期総選挙を決定。  
早期総選挙の投票日、11月1日（日）に確定。
- 経済**：トルコリラ、一時1ドル3リラ台に。  
上半期の海外からトルコへの直接投資、9.6%減少。
- 治安**：1ヶ月でPKK771名殺害を発表。  
HDPがPKKの無条件停戦呼びかけるも、PKKは拒否。
- 軍事**：米国とトルコがISIL空爆実施で合意。
- 社会**：歴史的なシレ城、改修後はアニメキャラクターに？

### 政治

#### ●エルドアン大統領、早期総選挙を決定

24日、エルドアン大統領は、定められた期間に組閣が実現しなかったことを受けて、ユルマズ国会議長との協議後、憲法第104条及び116条に基づいて早期総選挙を実施する旨決定した。同決定は同日付の官報に掲載された。（8月25日付H紙1面）

#### ●早期総選挙投票日、11月1日（日）に確定

25日、高等選挙委員会は、前日24日付の大統領の決定を踏まえ、憲法第79条及び第116条に基づき、早期総選挙の投票日を11月1日（日）とする旨発表した。（8月26日付H紙1面）

#### ●ダーヴトオール首相、暫定内閣の首相に指名

25日、エルドアン大統領は、ダーヴトオール首相を選挙管理暫定内閣の首相に任命した。同首相は記者会見で、憲法の暫定内閣の規定に従い、党派を超えて一体となって早期総選挙までの2ヶ月間、政権を運営していく旨を述べた。（8月26日付M紙1面）

#### ●ダーヴトオール首相、暫定内閣の組閣に着手

26日、ダーヴトオール首相は、選挙管理暫定内閣の組閣に際し、国会の議席配分に基づき、AKPの閣僚を11名とした上で、CHP議員5名、MHPとHDP議員各3名に対して、閣僚ポストを提示した。同選挙管理暫定内閣への不参加を表明していたCHP議員は拒否する方向である一方、同じく不参加表明のMHPから、トゥルケシュ議員が受諾する意思を表明したことがMHP内で大きな波紋を呼んでいる。HDPからは2名が受託したものの、1名が拒否した。（8月27日付M紙1面）

#### ●総選挙日程が発表

26日、高等選挙委員会は、選挙日程を以下の通り発表した。  
8月31日（月）：選挙関連プロセスの開始  
9月18日（金）：高等選挙委員会への政党立候補者リストの提出締切

9月23日（水）：暫定立候補者リストの官報等への公示  
9月28日（月）：確定立候補者リストの官報等への公示  
10月8日（木）：在外公館、国境検問所等における投票開始（10月25日まで）  
10月22日（木）：選挙キャンペーンの開始  
10月31日（土）：選挙キャンペーンの終了  
11月1日（日）：投票日  
（8月27日付M紙インターネット版）

### 経済

#### 【マクロ経済】

#### ●トルコ・リラ、さらに下落

トルコ・リラは、20日に1.5%以上下落し、一時初の1ドル3リラ台となった。（8月21日付HD紙10面）

#### ●上半期の海外からトルコへの直接投資、9.6%減少

トルコ経済省の発表によると、上半期の海外からトルコへの直接投資は、前年同期比9.6%減の63億ドル。部門別では、エネルギー部門が最大の12億7千万ドル、次いで製造部門の10億ドル。地域別には、40%がEU、38%が湾岸諸国を含むアジアからであった。

6月は141社の外資系企業が新たに設立され、トルコ国内の外資系企業は計4万4,245社となった。うち、6200社がドイツ系、2800社がイギリス系。（8月24日付HD紙10面）

#### ●トルコの外国人による不動産購入、イラクがトップ

トルコ統計庁が24日に発表したデータによると、7月は前年同期比37.6%増の2027件の不動産物件が外国人に購入された。国別では、イラク人362件、サウジ人233件、ロシア人195件、クウェート人147件、イギリス人101件の順。地域別では、アンタルヤ686件、イスタンブール541件。1～7月期では1万2400件の物件外国人に購入された。（8月25日付HD紙10面）

#### ●トルコのテキスタイル輸出、世界6位

トルコ統計庁が25日に発表したデータによると、2014年

のトルコのテキスタイル及び既成婦人服の輸出は世界第6位で世界の輸出量の4%を占めた。1位が中国(同41%)、2位はイタリア(同5.4%)、3位はドイツ(同5%)。テキスタイルがトルコの輸出全体に占める割合は、1995年は40%、2005年は26%、2010年は19.3%、2014年は18.7%と年々低下傾向。(8月26日付HD紙10面)

### 【労働】

#### ●ブルーカラー労働者の転職理由

主要就職ウェブサイト「Eleman.net」がWeb上で約1万2600人に対して行った調査によると、ブルーカラー労働者の転職理由は以下のとおりであった。

転職理由	割合
労働条件の悪さ	30%
給与支払体制の不備	25%
上司の言動	15%
長い通勤距離	20%

トルコでは従業員の41%が長時間労働をしており、OECD平均の13%よりもはるかに高い割合となっている。また、トルコの年間の労働時間数は1万855時間であり、OECD平均(1,765時間)を上回る。(8月21日付HD紙11面)

### 【ビジネス、企業の動き】

#### ●B20サミット、9月にアンカラで開催

20カ国の世界のビジネスリーダーが世界経済のリスクや見通しについて議論するB20サミットが、9月3日～5日にアンカラで開催される。トルコの代表であるヒサルジュクルオールトルコ商工会議所連合(TOBB)会頭が主催し、60か国から約1,000名の経済人が出席予定である。ダーヴトオール首相とババジャン副首相が演説を行うほか、IMFのラガルド専務理事、インド中央銀行のラジャン総裁等もスピーカーとして参加予定。同会議では、ヒサルジュクルオールTOBB会頭が2014年12月以降のB20の活動結果を報告する。(8月27日付HD紙10面)

### 【参考論調】

#### ●トルコリラ安を踏まえた考察

リラ安が進む中で、問題は、どの程度まで経済が耐えられるのかという事である。リラ安の影響で、2014年8月2日に1140億ドルあった外国資本のストックは300億ドル流出し、現在は840億ドルまで減少した。外国資本の急激な流出は、特に短期債務を抱えている部門に打撃を与える。総額1680億ドルである短期債務は債務全体の42%を占めており、うち1100億ドルは銀行が負っている。

経済、政治、地政学的リスクが外国人投資家にマイナスの影響を与えたことは明らかであり、9月の米国FRBの利上げも注目されている。トルコ政府は財政を引き締め、公共支出を制限し、民営化を推進してきたが、トルコ経済は深刻な脆弱性を抱えている。経済のリスクは上昇しており、中央銀行や公的資金の投入を行っても経済が制御不能になる可能性がある。9月は非常に重要な時期であろう。(8月24日付HD紙10面、ムスタファ・ソンメズ氏)

### 治安

#### ●メディアグループの代表が襲撃される

20日、イスタンブールのハドムキョイで、トルコの大手メディアグループの一つ「スター」の代表ムラット・サンジ

ヤック氏が乗る車両が銃撃された。襲撃車両は後方から近づき、21発の弾丸を発射したが、車両から逃げ出した同氏には怪我は無かった。(8月21日付HD紙3面)



#### ●メルシン県でDHKP/Cキャンプへの一斉捜索で41名拘束

メルシン県で極左組織DHKP/Cに対する一斉捜索が行われ、合計41名が拘束された。DHKP/Cメンバーは、8月17日から23日までの間、同県のキャンプ地域の森林にテントを張り、「アナトリア・キャンプ」と称して全国のメンバーを集めて集会を実施していた。キャンプの目的は、組織内の思想等を深め、新メンバーのリクルートに役立てるためであったという。(8月21日付HD紙4面)



#### ●週末にPKKの攻撃で兵士2名死亡、遺族の大佐が現政権を暗に批判する発言

23日午前5時頃、ディヤルバクル県で工場警備に当たっていた軍警察(ジャンダルマ)をPKKが襲撃、兵士1名が死亡。21日午後9時半頃、シュルナック県でも軍の詰め所に対して、ロケット攻撃と銃撃があり、アリ・アルカン中尉が死亡した。アリ・アルカン中尉の葬儀において、同中尉の兄で、軍警察の大佐であるメフメット・カルカンは「昨日まで平和と言っていた人々が、今日は最後の一人になるまで戦うと言っている。」などと現政権を批判し、注目を集めた。(8月17日付HD紙1面)



#### ●南部自治区宣言に関係した市長4名を拘束

一連のPKKへの空爆を受けて、政府からの「自治」を一方的に表明した南東部のクルド系の市長等多数が拘束された。23日、ハッキヤーリ市のディレック・ハリポール市長は、憲政の破壊を企図した罪で逮捕され、ハッキヤーリ市の地方議会議員やHDPの支部代表なども同様に逮捕された。(8月24日付HD紙2面)

#### ●1ヶ月でPKK771名殺害を発表

治安当局は、7月22日からの1ヶ月間の対PKK作戦によって、合計771名のテロリストを殺害したと発表。この間の軍、警察等の治安機関側の死亡者は50名以上となっている。(8月24日付HT紙13面)

#### ●汚職捜査指揮の元検察官ドイツへの亡命を希望

2013年に発生した、現職大臣の子弟が絡む汚職疑惑の捜査を指揮した、ゼケリヤ・オズ元検察官がに科せられた「国



家転覆容疑」での逮捕状及びインターポール手配の発布を受けて、ドイツへの政治亡命を求めていることが判明した。オズ検察官は、8月10日にジョージア経由でアルメニアに逃亡しており、大規模汚職の捜査資料を所持しているとの情報もある。(8月25日付HD紙2面)



### ●126名のISILメンバーが収監中

法務省は、ISILのメンバーであるとの容疑で、現在126名が国内拘置所等に収監されていると述べた。HDP副党首の質問への回答。126名中121名が、ISILのメンバーであるとの容疑で起訴され、残り5名が有罪判決を受けている。また、これまでに156件の犯罪が、ISILメンバーによって実行されたとしている。(8月25日付HD紙3面)

### ●HDPがPKKの無条件停戦呼びかけも、PKKは拒否

23日、デミルタシュHDP共同代表は、PKKに対して「PKKは、“もし”や“しかし”といった条件抜きで、都市や山間部での軍事攻撃や爆弾攻撃をすぐに止めなければならない。」と治安部隊への攻撃を無条件で即時停止するよう呼びかけた。また、AKPを非難して「政府は、自分たちの権力維持のために内戦を引き起こそうとしている。政府もすぐに攻撃を停止すべきだ。」とも発言。

これに対して、24日PKKリーダーのジェミル・バユクは、「我々は決して、一方的な停戦などはしない。我々はこれまでに8度も一方的に停戦宣言し、最後の停戦宣言では、軍を撤退させることまでした。」と、デミルタシュ共同党首の呼びかけを受け入れない発言をした。(8月25日付HD紙4面)



### ●アルトヴィン県で洪水被害

24日、東部黒海沿いアルトヴィン県で大雨による洪水と地滑りが発生し8名が死亡2名が行方不明となっている。県内の幹線道路が浸水して交通が遮断されている。(8月25日付HD紙1面)



### ●治安部隊への警戒強化指示 PKKが高級車を車両爆弾テロに使用のおそれ

アンカラで行われた警備関連の会議によると、南東部の軍、警察等治安部隊要員に対して、非番の時間も拳銃を携帯し、警察車両は利用せず、公共移動手段を利用するよう指示を出すことなどが決められた。また、PKKが車両爆弾に高級車を利用する戦術転換をしたと見られるとして、

軍、警察施設、車両に近づく不審な高級車に注意することも併せて指示された。(8月25日付HT紙15面)

### ●手製爆弾製造原料はイスタンブールで入手可能

HT紙記者は、手製爆弾製造の原料となる尿素等が、イスタンブールで入手可能かどうかの仮装調査をエジプシャンバザール隣接の専門店街で実施。1件目の店ではライセンスを要求され、購入できず。2件目の店は、即警察に通報されそうになったが、3件目の店では、「農業目的の購入」の説明で容易に5キログラム購入できた。当局による一定の販売規制の努力は行われているが、まだ穴があるため一層の取締りが求められる。(8月19日付HD紙4面)

### ●ハタイ県で自由シリア軍の司令官が爆殺される

26日、シリアと国境を接するハタイ県において、自由シリア軍のジェミル・ラドン司令官が車両に爆弾を仕掛けられ爆殺された。同司令官は自宅から出て、車で外出しようとしたところであった。同司令官は過去にも車両に爆弾を仕掛けられたことがあった。情報筋は、ヌスラ戦線の犯行であると答えた。(8月27日付C紙10面)



### ●トルコがISILフリーゾーンへの展開目的でトルクメン人2000人を訓練

イギリス系通信社フリー・テレグラフ紙の報道によると、トルコは現在2000人のトルクメン人(北シリア等に住むトルコ系民族)に対して、軍事訓練を行っており、北シリアに設置予定のISILフリーゾーンに彼らを投入する予定である。(8月27日付C紙10面)

### ●PKK幹部がHDPを批判・HDPは総選挙への自信を示す

25日PKKのドラル・カルカン執行委員がフラットニュース社のインタビューに対し、「HDPは十分な政治的成果を上げていない。我々に停戦を呼びかけたが、それに値する何か成果を上げたのか」と先日PKKに無条件停戦を呼びかけたデミルタシュ共同党首を批判した。また、「我々を攻撃してこない一般兵士や国境や軍配置所にいるだけの兵士を攻撃することは厳に慎むべきだ。」と、挑発されない限り攻撃しないよう呼びかけた。

一方、HDPスポークスマンは「我々は自らに課された責任の重さを自覚している。HDPは解党圧力に直面しているが、流血を止めるための努力を止めない。不正の無い総選挙が行われればトルコ社会は我々への信頼を示してくれるであろう。」と発言した。(8月27日付HD紙4面)

### ●バイラムパシャで銃撃、3人負傷

27日午後3時頃、イスタンブール市内バイラムパシャの長距離バスターミナルにおいて、口論から喧嘩となり、一当事者が発砲し、3名が負傷。(8月27日付HD紙インターネット版)



## 軍事

### ●トルコ軍兵員輸送装甲車のアップグレードを決定

トルコ政府と軍は、安全保障会議において、PKKの路肩爆弾により装甲車に乗車した兵士に被害が出ていることを受けて、装甲車を地雷耐性の強いキリブ型にアップグレードすることで合意した。現在主流で使われている、コブラ型兵員輸送装甲車は地雷に弱く、19日にシールト県でPKKの路肩爆弾で8人の兵士が死亡した際もコブラに乗車していた。(8月21日付HD紙4面)

### ●米国とトルコがISILへの空爆実施で合意

25日米国防省報道官は、トルコがISILへの空爆に参加することで、トルコと米国が最終合意したと発表。同報道官は「作戦レベルの調整をするため、実際の空爆まで数日を要する」とも発言。また、トルコが設定を求めているシリア北部トルコ国境沿いの「ISILフリーゾーン」について、チャヴシュオール外相が「ISILフリーゾーンの設置も交渉結果に含まれる」と述べたことについては、「トルコ国境沿いの安全確保手段も含む、ISIL対策の他の手段についても、トルコと米国は検討している、軍幹部は、国境沿いの安全確保を含むさらなる協力を討議している」等と述べるにとどまり、ISILフリーゾーンの設置が合意に含まれるか否かは明らかにならなかった。

米国は、シリア領内のISILフリーゾーン設置について否定的で、25日に国務省報道官は、「どんな安全地帯や飛行禁止区域の計画も無い。有志連合の目的は、シリア国内のISILを叩くことだけだ」と発言している。(8月27日付HD紙9面)

## 社会

### ●ボスポラス海峡海底トンネルの掘削工事が完了

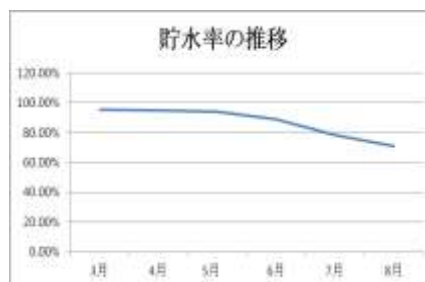
ヨーロッパとアジア大陸を繋ぐボスポラス海峡海底トンネルプロジェクトで、全長3.34キロメートルの海底トンネル掘削工事が完了した。トンネル内部は2階構造で、この工事が完成すれば、カズルチェシメとギョズテペ間の移動が100分から15分に大幅に短縮される予定。2014年4月から始まったプロジェクトの費用はおよそ12億4500万ドル。2017年8月の開通を目指しており、通行料は4ドル＋税となる予定。(8月23日付H紙12面)



(写真は8月23日付H紙インターネット版から)

### ●ダム貯水率、8月は71%

イスタンブール水道局(iSKİ)の調査によると、県内のダム貯水総容量8億6377万m<sup>3</sup>に対する8月の貯水率は71%となり、過去4年間で最も高い水準となった。貯水率の最も低いダムは、ウストランジャラル・ダムで47%となっている。(8月25日付HT紙20面)



### ●災害を誰が補償するのか?

8月23日、アルトゥヴァン県のホパで発生した洪水の被害で、8人が犠牲となり1500万リラの損害が出たとされる。一方で専門家は、今回被った被害の約10%程度のみ洪水被害を補償する保険に加入していると推計されている。トルコでは毎年約24、特に過去10年間では300の洪水が発生し、500人近い犠牲者がでていた。また、保険会社等の調査によると、洪水被害は地震に次いで2番目に多い災害とされており、現在までトルコの様々な県で発生した洪水により、9万9000人近い人が家を失っているが、洪水被害を補償する保険加入率は依然低い水準となっている。(8月26日付H紙8面)

### ●歴史的なシレ城、改修後はアニメキャラクターに?

ジェノヴァ人が居住したとされる2000年の歴史を誇るシレ城の改修後の外観がアニメキャラクターの「スポンジボブ」を連想させると、ソーシャルメディアで話題となっている。本来、白い石灰石で建設された建物は、改修後は真っ白いセメントで建設されたかのような外観。この改修工事に問題がなかったか、文化観光省による調査が始まっている。(8月27日付H紙8面)



(写真は8月26日付H紙インターネット版から)

### ●「コンクリートのように堅い拳だった。」

イスタンブール・アクサライ地区で店主らと喧嘩になった、クウェート出身でアイルランド国籍の観光客モハメド・ファデル・ドッボウス氏の喧嘩の映像がソーシャルメディアで話題となっている。モハメド氏の友人が、精肉店で酒類の購入を断られた事が発端となり、その腹いせに水入りの瓶類を倒して破壊した事から喧嘩に発展。店員を含め通りにいた15人程が棒などの武器を片手に加勢したが、ボクシング経験があるとみられるモハメド氏の拳の前に次々と倒れていった。店員は、「コンクリートのように堅い拳だった、人間とは思えなかった。」と語った。(8月27日付H紙9面)



(写真は8月27日付KANAL A HABER紙インターネット版から)



注：本文中の略語の正式名称は以下の通りです。

略語	正式名称	略語	正式名称
AFAD	首相府緊急災害事態対応総局	ÖSB	PKKの防衛隊
AKP	公正発展党（現与党）	OIB	首相府民営化管理庁
BDDK	銀行監督庁	PKK	クルディスタン労働党
BDP	平和民主主義党（クルド政党）	PYD	シリア民主主義連合党
BOT	建設・運営・譲渡方式	RP	福祉党
CHP	共和人民党（最大野党）	RTÜK	ラジオ・テレビ高等機構
DEP	民主党	SNC	シリア国民評議会
DHKP/C	革命人民解放党/戦線	SPK	証券取引監査院
DHMI	国家航空局	SSM	防衛産業庁
DISK	先進労働組合連合	TBB	トルコ弁護士協会/トルコ銀行協会
DTK	民主主義社会評議会	TCDD	トルコ国鉄
DTP	民主社会党	TDHB	トルコ歯科医師会
DYP	正道党	TESK	トルコ商工業連合
EDAM	経済外交政策センター	THY	ターキッシュ・エアラインズ
EPDK	エネルギー市場監督庁	TİKKO	トルコ労働者・農民解放軍
HDP	人民民主党（クルド政党）	TMMOB	トルコ・エンジニア・建築会議連盟
HSYK	裁判官・検事高等委員会	TOKİ	トルコ集合住宅開発局
İDO	イスタンブール海上フェリー会社	TOMA	放水装甲車
İHH	人権・自由・人道支援団体	TPAO	トルコ石油公園
İKSV	イスタンブール文化芸術財団	TTB	トルコ医師会
İSO	イスタンブール産業会議所	TÜBİTAK	トルコ科学技術研究機構
İşİD	イラク・レバントのイスラム国（アルカイダ系）	TÜİK	トルコ統計庁
İTO	イスタンブール商工会議所	TÜPRAS	トルコ石油精製会社
KCK	クルディスタン共同体同盟（PKK系）	TÜSİAD	トルコ産業・実業家協会
KESK	公務員労働組合連合	TÜVİD	トルコ投資家関係協会
KRG	北イラク政府	YÖK	トルコ高等教育評議会
MHP	民族主義者行動党（野党）	YSK	選挙高等委員会
MIT	国家諜報機関		

注：本文中のニュースソースの略称は以下の通りです。

トルコ語新聞		英字新聞		通信社	
Akşam	A	Economist	EC	Anadolu News Agency	AA
Cumhuriyet	C	International New York Times	INYT	Agence France Presse	AFP
Haberturk	HT	Hürriyet Daily News	HDN	Cihan News Agency	CA
Hürriyet	H	Today's Zaman	TZ	Doğan News Agency	DA
Milliyet	M			Ihlas News Agency	IA
Posta	P			Interpress	IP
Radikal	R				
Sabah	S				
Taraf	T				
Vatan	V				
Zaman	Z				

在イスタンブール日本国総領事館

電話：0212-317-4600、FAX：0212-317-4604、E-Mail：istanbulweekly@it.mofa.go.jp

WEB：http://www.istanbul.tr.emb-japan.go.jp/index\_j.html

Facebook：http://www.facebook.com/Japonya.Istanbul.Baskonsoloslugu

- トルコに90日以上滞在される方は総領事館に在留届を提出願います。
- 新たに配信希望される方、あるいは今後の配信を希望されない方は、以下のメールアドレスにご連絡ください。  
[istanbulweekly@it.mofa.go.jp](mailto:istanbulweekly@it.mofa.go.jp)

【イスタンブール県及び近郊県内邦人被害統計】

イスタンブール邦人被害統計						
2014.1.1～2015.8.27 ※総領事館に訴出があったものを集計						
年	窃	盗	詐	欺	ぼったくりパー(相談)	高額絨毯購入(相談)
	今週	通算	今週	通算	今週	通算
2014年		2件		4件	33件	5件
2015年	0件	4件	0件	2件	1件	6件

●今週は、タクシム広場近くにおいて、旅行者からの被害金額100万円の「ぼったくりパー被害」訴出が1件、高額絨毯購入相談が1件ありました。

★当館HP更新のお知らせ★

- 本年9月、和太鼓グループ「鬼太鼓座」がトルコで初公演決定！  
(6月22日、バルタリマヌ日本庭園にてプレス向け演奏会を開催)(6/23)
- イスタンブール市内でのテロの脅威に関する注意喚起(07/30) **NEW**
- 治安速報：イスタンブール(08/19) **NEW**